ひと ひと
女と男の情報紙

HIMAWARI
Women & Men Information

ひまわり

Vol.28
2019.9.1

特集

男女共同参画社会の実現に向けて
第2次熊谷市男女共同参画推進計画
くまがや男女共同参画推進プラン



「見あげてごらん」（きりえ 101cm×71cm）
田中　美恵子さん（今井）の作品

第40回 フォーラムくまがや2019のお知らせ



黒川 伊保子 氏

人工知能研究者、脳科学の見地から「脳の気分」を読み解く感性アナリスト。「市場の気分」を読み解く感性マーケティングの実践者であり、「男女脳の気分」を読み解く男女脳論の専門家、「ことばが脳にもたらす気分」を読み解く語感分析の専門家でもある。
著書「妻のトリセツ」ほか多数。

★講演　**黒川　伊保子**（人工知能研究者）
『人生に効く脳科学 ～男女脳の違いを知り、時代の風に乗る脳科学～』

★ **上野　友梨奈**（シンガーソングライター）
オープニングステージ

★ **第14回熊谷市男女共同参画推進表彰**



上野 友梨奈 氏

11月23日(土)
・午後１時から(入場無料)
・熊谷市立文化センター文化会館
(熊谷市桜木町二丁目33番地2)

＊手話通訳あり
＊託児あり(2歳以上の未就学児/要予約)
※未就学児の入場は不可

主催：熊谷市・熊谷市男女共同参画審議会
共催：くまがや共同参画を進める会

【入場申込み】 電話・FAX又はEメールで下記へ氏名・住所・電話番号・入場人数をご連絡ください。申込者が500人（定員）になり次第、締め切ります。
＊先着順に入場券を郵送します。
＊男女共同参画室・本庁舎（市民活動推進課）・各行政センター（地域振興係）の窓口でお申込みの際は、受付時に入場券をお渡しします。

熊谷市男女共同参画推進センター「ハートピア」
電　話：048-599-0011　FAX：048-599-0012
Eメール：市ホームページからお申し込みください。

特集

男女共同参画社会の実現に向けて
第２次熊谷市男女共同参画推進計画
くまがや男女共同参画推進プラン

■**基本理念**　男女（とも）に　認めあい　支えあい　責任を担い　生き生きと暮らせる　男女共同参画宣言都市　熊谷

■**計画期間**　2019年度～2028年度の10年間（５年ごとに見直し）

熊谷市では、男女が互いに尊重しつつ、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、様々な施策・事業を展開しています。また、配偶者等からの暴力根絶に向けて、相談業務などＤＶ被害者支援にも積極的に取り組んでいます。

平成29年実施の「男女共同参画に関する市民意識調査」では、本市における性別による固定的な役割分担意識の解消、各種団体の役員等への女性の登用、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現などにおいて、依然として課題が残る結果となりました。

前計画の計画期間の終了にあたり、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、取り組むべき課題や社会情勢の変化に対応するため、平成31年３月に、第２次熊谷市男女共同参画推進計画「くまがや男女共同参画推進プラン」を策定しました。

今後とも、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

（マーク）は重点施策です。

Ⅰ　男女（とも）にまなびあう　～ 人権尊重の視点に立った男女共同参画の意識づくり ～

主要課題・施策の方向

❶ 男女共同参画の意識づくり
- (1) 男女の固定的な役割分担意識の解消に向けた広報・啓発活動の推進
- (2) 男女共同参画に関する情報の収集・提供
- (3) メディア等における男女の人権の尊重

❷ 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
- (1) 学校教育等における男女共同参画の推進
- (2) 男女共同参画の意識を高める学習の充実

❸ 生涯を通じた心身の健康づくり
- (1) 男女の性と人権を尊重する意識づくり（性の多様性の尊重）
- (2) 生涯にわたる健康づくりへの支援



目標値

	現状値	目標値（5年後）	目標値（10年後）
「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担に同感しない市民の割合	63.5%	70%	80%
「男女共同参画社会」という言葉の周知度	63.2%	70%	80%

Ⅱ　男女（とも）にかがやく　～ あらゆる分野における男女共同参画の推進 ～

主要課題・施策の方向

1. 男女がともに活躍できる環境づくり
【熊谷市女性活躍推進計画】

❹ 就労環境の整備と多様な働き方ができる環境づくり
- (1) 男女の均等な雇用機会と待遇の確保の促進
- (2) ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくり
- (3) 女性の就業・起業等に対する支援

❺ 子育て・介護への支援
- (1) 子育て支援の充実
- (2) 介護支援の充実



❻ 政策・方針決定過程等における男女共同参画の推進
- (1) 女性の政策・方針決定過程への参画推進
- (2) 女性の人材育成の充実

2. 家庭や地域・社会活動での男女共同参画の推進

❼ 家庭生活における男女共同参画の推進
- (1) 家庭生活における男女共同参画の推進

❽ 地域社会における男女共同参画の推進
- (1) 地域活動における男女共同参画の推進
- (2) 男女共同参画の視点に立った防災対策の推進
- (3) 貧困・高齢・障害等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備
- (4) 国際社会に対する理解

目標値

	現状値	目標値（5年後）	目標値（10年後）
保育所等待機児童数	19人	0人	0人
市の男性職員の育児参加休暇取得率	47.1%	50%以上	50%以上
審議会等への女性の登用率	26.6%	40%	40%
ユニバーサルデザインのまちづくりが進んでいると思う市民の割合	15.2%	32%	50%
自主防災組織の組織率	70.69%	76%	80%

Ⅲ　男女（とも）にいつくしむ　～配偶者等からの暴力の根絶に向けた社会づくり ～
【熊谷市ＤＶ防止基本計画】

主要課題・施策の方向

❾ DV防止に向けた啓発活動の充実
- (1) 配偶者等からの暴力の防止に向けた啓発活動の推進
- (2) 若年者に対する予防啓発の推進

❿ 被害者等への相談支援体制の充実
- (1) 早期発見への取組の推進
- (2) 相談体制の充実
- (3) 庁内及び庁外の関係機関との連携
- (4) 自立に関する支援の充実

目標値

	現状値	目標値（5年後）	目標値（10年後）
配偶者などから暴力（DV）を受けた際に相談した市民の割合	45.0%	50%	70%
ＤＶ対策庁内連絡会議の開催回数	1回／年	2回／年	2回／年

輝いてます！

街で出会ったいきいきさんをご紹介します

ご夫婦で輝いてます！
「ボランティアを通して感謝の気持ちを伝えたい」



髙橋（たかはし） 正（ただし）さん、文子（ふみこ）さん（須賀広）



文子さんの紙芝居の公演の様子

約1メートル×80センチの手作りの大型の紙芝居が宙を舞う。エイッと引き抜くと、「わーっ」と驚きの喚声が上がる。緩急をつけた文子さんの朗々たる語りに、会場の全員が惹きつけられる。出し物は東日本大震災から8年、大惨事を風化させないようにと「いなむらの火」（大切な稲に火を放ち津波から村人を救った物語）。小学校や公民館、高齢者施設、また、遠方の催し会場等からも要請を受け公演をしている。

一方、正さんは「南亭写楽」の名前で、落語ボランティアとして活動しており、人々を大いに笑わせている。22歳の時、県展入選を機に趣味の写真が始まり、写真を撮るためによく遠乗りをしていて、昔から好きだった落語のCDを車中で聞いているうちに、自然と暗記したそうだ。南亭は、お住まいが江南という意味も兼ねている。笑うことは健康の秘訣とはよく言ったもので、ご夫婦の笑顔がとても素敵だ。正さんが平成17年に出版した写真集「江南の四季」に収められている作品は、埼玉県北美術展において知事賞を受賞。A4判74ページの渾身の作品集で、今は姿を消してしまった江南の四季折々の風景が撮影されている。歴史的観点からも稀少価値のあるもので、増刷り希望者が多い。

お二人の朝は早い。新鮮野菜の袋詰めなど、明け方4時から作業開始。「出荷時間を逆算すると、この時間から始めないと間に合わないんですよ」と笑う。「直売所と農林公園へ毎日出荷できるように、作付けも工夫するのが自分の目標ですね」と正さん。

「私達が長く勤務できたのも皆さんのおかげです。地域へのお礼の気持ちがあります。ボランティア活動は生活の一部です。感謝の気持ちをもって続けていきたいですね」とご夫妻でにこやかに話してくれた。



正さんの作品集
（表紙の写真は県知事賞を受賞）

◆「ひまわり」編集員 公募のお知らせ

本紙「女（ひと）と男（ひと）の情報紙ひまわり」の編集員を募集します。

募集人員　2人

応募資格　市内在住の20歳以上の方で、男女共同参画に関心があり、左記の活動ができる方

活動内容　①編集員会議（毎号3回程度・平日の午前中）②取材活動（随時）③原稿の作成

委嘱期間　2年間

応募方法　応募動機と男女共同参画の推進に向けた考えを800字以内にまとめ、住所・氏名・生年月日・職業・電話番号を明記し、10月11日（金）までに熊谷市男女共同参画推進センター「ハートピア」へ直接ご提出ください。

ひとりで悩んでいるあなた、一度相談してみませんか？

◆ハートピア相談室　☎048-599-0015

相談名	相談日	時間
電話相談・面接相談（予約不要）	月～金曜日、第1・第3土曜日（祝日、年末年始を除く）	9:00～17:15
弁護士による相談（要予約）	隔月1回（奇数月）	10:10～11:40
臨床心理士による相談（要予約）	毎月1回（第4金曜日）（祝日の場合は変更）	9:00～16:00
保健師による相談（要予約）	毎月2回（第2・第3水曜日）（祝日を除く）	13:30～15:30

（各相談とも無料・秘密厳守）

配偶者や恋人など親密な関係にある人からの暴力（DV）に悩んでいる方、自分が我慢すればと思わずに、相談してください。どんな小さなことでも、相談員がお聴きし、一緒に考えます。

電話相談は、匿名でもお受けしていますので、まずはお電話ください。

編集後記



最近、SDGsという言葉を耳にします。持続可能な開発目標を国連が定め、2030年までに世界中で達成を目指す目標です。今回、くまがや男女共同参画推進プランを特集しました。このプランの推進は、SDGsの達成にも繋がります。プランの第4章では、市・市民・事業者の責務についても記載がありました。私自身、市民として、また事業者として積極的に取り組んでいきたいと思います。

〈編集員〉
秋元　留美子
冨田　桂治
清水　治美
石川　雄太
柴生田　幸子

◆◆◆ 募集 ◆◆◆

★表紙やカットとして掲載する「ひまわり」の絵・写真・その他の作品を募集します。

★「輝いてます！」（市内で活躍されている方の紹介）のコーナーに登場してくださる方を募集しています（自薦・他薦は問いません）。

※両募集とも、応募多数等により掲載にならない場合がありますが、どうぞご了承ください。

★本紙へのご意見、ご感想をお寄せください。

【応募・問い合わせ】

〒360-0037
熊谷市筑波二丁目202番地ティアラ21（4階）
熊谷市男女共同参画推進センター「ハートピア」
・TEL　048-599-0011
・FAX　048-599-0012

PRINTED WITH SOY INK 環境にやさしい大豆インキ

■発行日　令和元年9月1日（年2回発行）　■発行　熊谷市　■編集　男女共同参画室（ハートピア内）・「ひまわり」編集員会

「ひまわり」Vol.28は、71,500部作成し、印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり5円です。